

長崎大学生協 2022年度総代会

第019号
(通算494号)



[組織運営]

取り組み概要

日時：2022年5月25日

場所：長崎大学文教キャンパス文教食堂2階ホール

参加者数や組合員の反応：当日は実出席13名、

書面出席151名となったが、事前アンケートでは

144件の回答が寄せられた。

： 背景や概要：長崎大学生協の総代会はコ
： ロナ禍に入ってから書面議決による開催
： が基本となっていた。しかし、今回情勢
： を鑑みた結果、約3年ぶりに対面での実出
： 席を取り入れた総代会を開催した。

全員で協力した安心安全な総代会運営！

POINT.1

学生と職員が協同で運営！



当日の運営は**組織部のメンバーと正規職員が協同**で行いました！
組織部員は主に会場の受付を担当し、来場した総代の検温や体調
チェックシートの回収、議案書などの資料配布を行いました。総代会
開始後は**自分たちも総代の一人として積極的に参加**しました！
司会や議長、議事運営委員などの役割は正規職員が担い、これまで
の経験を活かして円滑な運営を行うことができていました！**学生と職
員の連携が強固**な長大生協ならではの運営体制となっていました！

POINT.2

スライドを用いてわかりやすい議案提案！

議案提案の時間では、専務理事が**議案書の内容をわかりやすくまと
め直したスライド**を共有しながら総代に対して提案を行いました！

総代会の議案書には大学生協の経営に関する用語や数値など、学生
総代にはあまり馴染みのない要素が多く含まれています。だからこそ、
総代の意見を十分に引き出すために**わかりやすく提案内容を伝える工
夫**が非常に重要となります。



POINT.3

徹底した感染対策で安心安全に！



コロナ禍での対面開催となったことで、会場では**徹底した感染対策**
が行われました。まず出席者は受付時に必ず検温と体調チェックシ
ートの提出を行い、加えて学生総代は**学内の健康管理システムへの登録**
も行っていました。

また、総代は**パーティションが設置された個別席**に着席し、会場内
での分散会やグループ討論も実施しませんでした。代替として事前に
総代に向けたアンケートを実施しており、**感染対策を行いながらも組
合員の声を集める工夫**が見られました！

